



水稻 殺虫・殺菌剤 / 育苗箱施用剤

ウンカ類 チョウ目 初期害虫 いもち病 高密度は種対応

アンコール®

ENCORE

新規有効成分配合

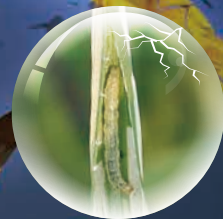
ピラキサルト™



トビウナカ



ヒメトビウナカ



コブノメイガ



イネミスジウムシ



いもち病

抵抗性

ウンカに 効き目抜群

『長い残効性』

Pyrexalt™ active

powered by RYNAXYPYR®
ACTIVE INGREDIENT

TM コルテバ・アグリサイエンスならびにその関連会社商標
RYNAXYPYR® は、FMC Corporation またはその米国およびその他の国の子会社、関連会社の登録商標です。
アンコール® はクミアイ化学工業(株)の登録商標

アンコール[®] 箱粒剤

有効成分 クロラントラニプロール…0.75% トリフルメゾピリム…0.75%
 トリシクラゾール…4.0%
 人畜毒性 普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称）

特長

薬剤抵抗性ウンカ類に
高い効果

主要害虫に幅広い効果

いもち病菌の侵入を
田植え直後から強く阻害

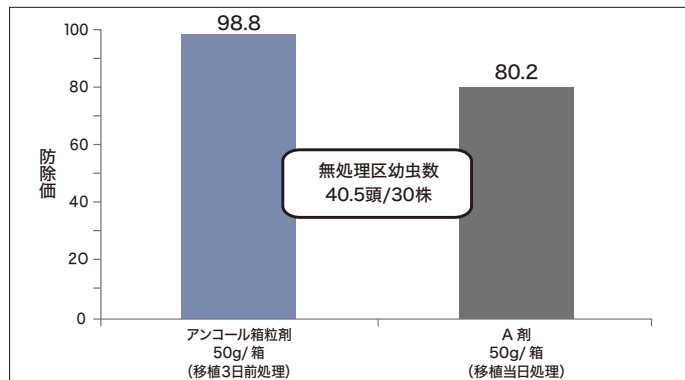
◆ 適用病害虫と使用方法の一部

2022年10月26日現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロラントラニプロールを含む農薬の総使用回数	トリフルメゾピリムを含む農薬の総使用回数	トリシクラゾールを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	いもち病 ウンカ類 ツマグロヨコバイ イネミズゾウムシ イネドロオイムシ コブノメイガ ニカメイチュウ フタオビコヤガ イネツトムシ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5ℓ) 1箱当り50g	移植 3日前 ～ 移植当日	1回	育苗箱の 上から 均一に 散布する。	1回	1回	4回以内 (育苗箱への処理は 1回以内、 本田では3回以内)
		高密度に は種する場合は 1kg/10a(育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5ℓ) 1箱当り50～100g)						

◆ 新農薬実用化試験成績

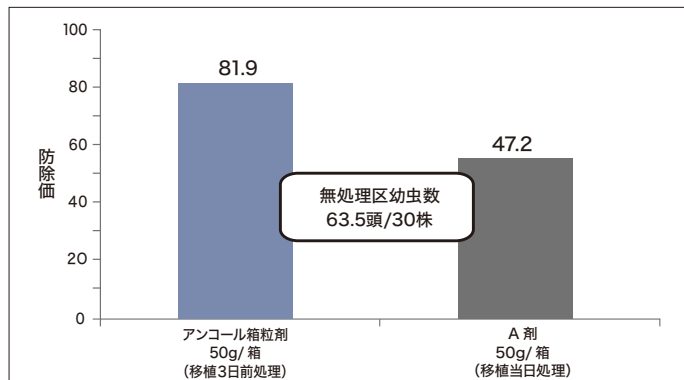
◇ トビウナカに対する効果(移植89日後)



2016年 熊本県農業研究センター生産環境研究所
 品 種：森のくまさん
 区制・面積：1区90㎡(6×15m)、2反復
 播 種：5月16日 移植：6月16日
 処 理 日：アンコール箱粒剤 6月13日(移植3日前)
 A剤 6月16日(移植当日)

発生状況：少発生
 調 査 日：9月13日(移植89日後)
 調査方法：各区30株について払落し調査をした。

◇ ヒメトビウナカに対する効果(移植46日後)



2016年 熊本県農業研究センター生産環境研究所
 品 種：森のくまさん
 区制・面積：1区90㎡(6×15m)、2反復
 播 種：5月16日 移植：6月16日
 処 理 日：アンコール箱粒剤 6月13日(移植3日前)
 A剤 6月16日(移植当日)

発生状況：中発生
 調 査 日：8月1日(移植46日後)
 調査方法：各区30株について払落し調査をした。

【使用上の注意事項】

- 所定量を育苗箱中の苗の上から均一に散布してください。なお、葉に付着した薬剤は軽く払い落とすしてください。
- 苗を田植え機にのせる際、育苗箱の土壌表面が乾燥している場合は薬剤が落下するおそれがあるため、散布後に葉に付着した薬剤を払い落とす後軽く灌水してください。
- 育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5ℓ)1箱当りに乾粉として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整してください。
- 軟弱徒長苗、老化苗、むれ苗などでは薬害を生じるおそれがあるため使用をさけてください。
- 本田の整地が不均整な場合は、薬害を生じやすいので代かきは丁寧におこない、移植後田面が露出しないように注意してください。
- 移植後、低温が続く苗の活着遅延が予測される場合、あるいは移植後極端な高温(30℃以上)が続くと予測される場合は、薬害を生じるおそれがあるため使用をさけてください。
- 本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めします。
- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意してください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 保管…密封し、直射日光を避け、冷涼・乾燥した場所に保管してください。

本資料は2022年10月26日現在の知見に基づいて制作しております。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 防除日誌を記帳しましょう。

